

小坂大臣とボドマン長官の会談における  
国際原子力エネルギー・パートナーシップ（GNEP）構想に係る  
意見交換について

平成18年5月25日  
文部科学省

1. 小坂大臣が5月5日に米国エネルギー省ボドマン長官と会談し、米国が本年2月6日に発表した国際原子力エネルギー・パートナーシップ（GNEP）構想に対し、構想全般及び以下の5つの研究開発分野における協力について意見交換を行った。
2. 研究開発協力分野
  - (1) 米国の核燃料サイクル施設の共同設計活動
  - (2) 「常陽」、「もんじゅ」を活用した共同燃料開発
  - (3) 原子炉をコンパクト化する構造材料の共同開発
  - (4) ナトリウム冷却炉用主要大型機器（蒸気発生器）の共同開発
  - (5) 我が国の経験に基づく核燃料サイクル施設等への保障措置概念の共同構築
3. ボドマン長官からは、これら日本の提案について評価し、米国としてもこれらの分野における協力を積極的に取り組む旨の発言があった。
4. 今後、これらの協力を進めていくため、当省とエネルギー省の間で研究者も交えて具体的な進め方について検討を行うことを合意した。また、これらの分野以外についても協力の可能性を検討していくこととなった。

## 5 つの研究開発協力分野

( 1 ) 米国の核燃料サイクル施設の共同設計活動

( 2 ) 「常陽」, 「もんじゅ」を活用した共同燃料開発

( 3 ) 原子炉をコンパクト化する構造材料の共同開発

( 4 ) ナトリウム冷却炉用主要大型機器( 蒸気発生器 )

の共同開発

( 5 ) 我が国の経験に基づく核燃料サイクル施設等

への保障措置概念の共同構築

( 参考 ) GNEP 構想の 7 つの構成要素

米国における原子力発電の拡大

放射性廃棄物の低減

核拡散抵抗性の高いリサイクル技術の実証

先進燃焼炉 ( ABR ) の開発

燃料供給サービスの確立

輸出可能な小型炉の開発

先進的保障措置技術の開発

# 国際原子力エネルギー・パートナーシップ(GNEP)構想への 文部科学省の協力(案)

## GNEP構想の7つの構成要素

米国における原子力発電の拡大

放射性廃棄物の低減

核拡散抵抗性の高いリサイクル  
技術の実証

先進燃焼炉(ABR)の開発

燃料供給サービスの確立

輸出可能な小型炉の開発

先進的保障措置技術の開発

## 5つの研究開発協力分野

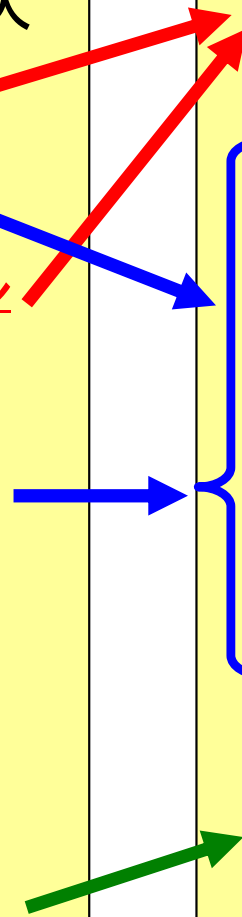
(1) 米国の核燃料サイクル施設の共同  
設計活動

(2) 「常陽」、「もんじゅ」を活用した共同  
燃料開発

(3) 原子炉をコンパクト化する構造材料の  
共同開発

(4) ナトリウム冷却炉用主要大型機器  
(蒸気発生器)の共同開発

(5) 我が国の経験に基づく核燃料サイクル  
施設等への保障措置概念の共同構築



# 5つの研究開発協力分野

我が国の高速増殖炉サイクル研究開発

(1) 米国の核燃料サイクル施設の共同設計活動

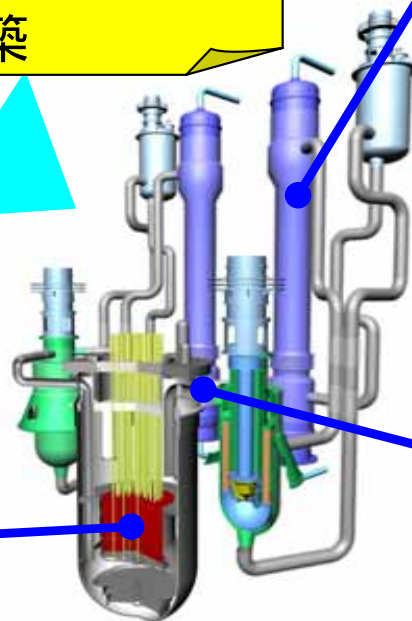


核燃料サイクル施設

(4) ナトリウム冷却炉用主要大型機器（蒸気発生器）の共同開発

(5) 我が国の経験に基づく核燃料サイクル施設等への保障措置概念の共同構築

(2) 「常陽」、「もんじゅ」を活用した共同燃料開発



高速増殖炉

(3) 原子炉をコンパクト化する構造材料の共同開発